

2022年度第3回情報教育研究委員会データサイエンス分科会議事概要

I. 日 時：令和4年7月6日（水）17：00～18：00

II. 場 所：Zoom 会議室

III. 出席者：渡辺主査、松尾委員、今泉委員、土方委員、大原トババ伊、辻トババ伊
（事務局）井端事務局長、野本

IV. 議事内容

1. 第2回データサイエンス・AI 授業実践研究ワークショップについて

(1) Slack での投稿状況について

- ・ 第1回ワークショップの後、Slack 上に掲示板を設置して、参加者から質問、取組みなどが投稿された。チャンネルへの登録は56名であった。
- ・ 当日のビデオも掲載したこと、振り返りや当日視聴できなかった対応に活用されている。

(2) ワークショップの内容について

- ・ 文系学生向けデータサイエンス授業の実践コンテンツ紹介として、データビジュアライゼーション事例、テキストマイニング事例、画像処理事例の構成が提示された。
- ・ リテラシーレベルのプログラムへの申請が多いことから、最初に教育プログラム要件の表をもとに整理し、事例に対応箇所がどこかを関連させて話してはどうか。
- ・ プログラム申請に関して、企画する教員と運営する教員の連携について話ができないか。
- ・ 参加者は、授業の内容が分かれば良いのではないか。
- ・ リテラシーレベルは、全学対応のため苦慮しており、大学別に悩んでいる点が想定され、ディスカッション部分で取り上げてはどうか。
- ・ 授業の順番などについて、リテラシーレベルでの共通認識が必要ではないか。
- ・ 申請への取組みが求められることから、最初に授業の観点を整理できないか。
- ・ 事例を多く提示し、何をどこから手を付ければよいか、教員の取組み・授業の作り方・授業準備についてのアドバイスができないか。

V. 今後のスケジュール

8月4日にオンラインで、第2回データサイエンス・AI 授業実践研究ワークショップを開催することになっている。